

**第21期第2回
日野市町名地番整理審議会**

平成25年3月25日

次 第

(1) 開 会

(2) 市長挨拶

(3) 報告事項

①平成24年度事業報告

落川河原地区地番整理（平成25年1月26日施行）

②今後の進め方について

高幡・新井地区の自治会ヒアリング結果報告

(4) 閉 会

報告事項 1 平成 2 4 年度事業報告

落川河原地区(組合施行区画整理事業)

地番整理事業 平成 2 5 年 1 月 2 6 日施行

面積 約 1. 3 ヘクタール

世帯数 2 9 世帯 (施行日時点)

新地番 落川 2 2 0 0 ~ 2 2 1 2 番地 (7 0 筆)

平成十四年十二月作成

日野市落川河原土地区画整理事業

<位置図>



平成25年1月26日施行

日野市
落川



凡 例	
	通行地区区域界
	町 界
	新地番 (新番号)
	旧地の旧地番
	旧地の旧地番
	区画道路
	水路 (開渠)
	水路 (埋渠)
	街区公費
	緑 地



報告事項 2

今後の進め方について

高幡・新井地区の自治会ヒアリング結果報告

自治会役員

- いまでも区画整理を期待している人がいる。町名地番整理を先行すると反発があるのではないか
- なぜ区画整理の完了時に周辺も含めて町名地番整理を実施しなかったのか
- 八小の周りの三沢は自治会の区域外だが、高幡とする案で説得してみてもどうか
- 新井と高幡の境界は向島用水とする考えもあると思うが、現在の境界は変更しない方がよい
- 駅前商店街は住所が変わることに反対するのではないか
- 自治会に意見を聞くのではなく、具体的に高幡〇丁目から〇丁目までの区域を決めた上で、全住民を対象に説明会を開催してもらいたい

高幡地区町名地番整理の経緯

- 高幡土地区画整理区域外（高幡と落川で整理する案）は住民の賛同が得られず断念。区画整理区域内のみで実施することに決定
- 平成13年9月、高幡に統一する案を区画整理審議会に提示したが合意得られず
- 平成13年11月、三沢と大字新井を残す案を区画整理審議会に提示し合意を得る
- 平成14年1月、町名地番整理審議会で承認
- 平成14年3月、市議会で字区域変更議案可決
- 平成15年2月、町名地番整理施行（高幡1000～1054、三沢1500～1526、大字新井1000～1001に整理）

自治会役員

- 老人会では今の時代に大字がつく地名はいかかなものかといった話が出ている
- 区画整理に反対したからもうできないと思っていたが、町名地番整理だけをやってもらえるのならば個人的にはありがたい
- 今は自治会がごたごたしているので、次期の役員に引き継いでおく。もうしばらくたってから再度相談してほしい

自治会役員

- 10年ほど前にも市から自治会に打診があったが意見がまとまらなかった経緯があり、まだ無理だと思う
- 個人的には全く不自由していないので事業には賛成できない
- 自治会にはもっと重要な課題がある
- 事業を進めるならば、市の職員は反発を受けることを覚悟しなければならない

マンション管理組合理事

- いままで町名地番のことで不便に感じたことはない
（7人）
- 町名が変わるならば百草〇丁目がよい（7人）
- 町名地番整理事業の進め方
 - ①強制的に進めるべき（1人）
 - ②6割程度の賛成があれば進めるべき（4人）
 - ③9割程度の賛成があれば進めてよい（1人）
 - ④進める必要はない（1人）

今後の進め方について

- ① 高幡・新井地区の自治会役員と相談しながら時期をみて意見交換を実施する
- ② 高幡と新井の新たな町界は、地形地物（道路・水路）とすることを原則としつつ、地元の意見を聞きながら決定する
- ③ 高幡・新井地区のどちらかでも事業に対する合意が得られそうであれば実施に向けた検討を進める

その一方で、

- ④ 約10年後に区画整理の終了が見込まれる川辺堀之内地区とその周辺（上田・宮・豊田）の町名整理案を検討する